



アプリケーション ユーザとエンド ユーザ

Cisco CallManager Administration の Application User Configuration ウィンドウおよび End User Configuration ウィンドウを使用すると、管理者は Cisco CallManager のアプリケーション ユーザとエンド ユーザに関する情報を追加、検索、表示、および保守できます。この章では、ユーザ ディレクトリ情報を管理する際に使用するオプションについて説明します。

アプリケーション ユーザを追加し、そのユーザのアプリケーション プロファイルを設定する手順の詳細については、『*Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド*』の「アプリケーション ユーザの設定」の項を参照してください。

エンド ユーザ情報を管理および更新する手順については、『*Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド*』の「エンド ユーザの設定」の項を参照してください。

この章の構成は、次のとおりです。

- [Cisco JTAPI によるユーザ ディレクトリの使用方法 \(P.21-2\)](#)
- [アプリケーション ユーザ \(P.21-2\)](#)
- [エンド ユーザ \(P.21-3\)](#)
- [アプリケーション プロファイル \(P.21-3\)](#)
- [デバイスの関連付け \(P.21-4\)](#)
- [Cisco CallManager エクステンション モビリティ プロファイル \(P.21-6\)](#)
- [Cisco IP SoftPhone プロファイル \(P.21-6\)](#)
- [アプリケーション ユーザとエンド ユーザの設定チェックリストの管理 \(P.21-7\)](#)
- [参考情報 \(P.21-7\)](#)

Cisco JTAPI によるユーザ ディレクトリの使用方法

Cisco Java Telephony Applications Programming Interface (JTAPI) は、ユーザ ディレクトリを使用してどのデバイスが制御可能か判別し、発信側 (Cisco CallManager エクステンション モビリティのログインを開始するユーザなど) の Media Access Control (MAC; メディア アクセス制御) アドレスを取得する目的で使用するインターフェイスを提供します。

Cisco JTAPI をインストールした後、Cisco CallManager ディレクトリにアクセスすることができます。このディレクトリは、JTAPI を初期化するパラメータ、ユーザ プロファイル、アプリケーション ロジック、およびネットワーク固有の設定情報 (たとえば、ネットワーク リソースの位置やシステム管理者の認証) を保存します。

アプリケーション ユーザ

アプリケーション ユーザ設定を使用すると、Cisco CallManager に関連付けられたアプリケーション ユーザを更新できます。デフォルトでは、Cisco CallManager Administration には次のアプリケーション ユーザが含まれます。

- CCMAAdministrator
- CCMSysUser

デフォルトのアプリケーション ユーザを削除することはできませんが、これらのユーザのパスワードを変更したり、ユーザが制御するデバイスのリストを変更することは可能です。



(注)

デフォルトで、CCMAAdministrator パスワードは *ciscocisco* です。このアプリケーション ユーザ ID を使用する人は、ログイン後のできるだけ早い時期に、アプリケーション ユーザ用のデフォルトパスワードを変更する必要があります。

アプリケーション ユーザ情報を設定するには、Cisco CallManager Administration で **User Management > Application User** メニュー オプションを使用します。詳細については、『*Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド*』の「アプリケーション ユーザの設定」の項を参照してください。

エンド ユーザ

Cisco CallManager Administration では、社内 LDAP サーバとの同期化が有効になっていない場合、新しいエンド ユーザを設定できません。設定が有効かどうかを調べるには、Cisco CallManager Administration で **System > LDAP > LDAP System** メニュー オプションを使用します。Enable Synchronizing from LDAP Server チェックボックスがオフであれば、同期化は無効で、エンド ユーザ設定を行えます。詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「LDAP システムの設定」を参照してください。

LDAP サーバからの同期化が有効な場合、Cisco CallManager Administration では新しいエンド ユーザを設定できません。ただし、管理者は既存のエンド ユーザのデータを更新できます。

エンド ユーザ情報を設定するには、Cisco CallManager Administration の **User Management > End User** メニュー オプションを使用します。詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザの設定」の項を参照してください。

End User, Phone, DN, and LA Configuration ウィンドウを使用して、新しいユーザと新しい電話機を同時に追加できます。同じウィンドウを使用して、新しいエンド ユーザの電話番号および回線表示を関連付けることができます。End User, Phone, DN, and LA Configuration ウィンドウにアクセスするには、**User Management > User/Phone Add** メニュー オプションを選択します。設定の詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「User/Phone Add の設定」を参照してください。



(注)

End User, Phone, DN, and LA Configuration ウィンドウでは、新しいエンド ユーザと新しい電話機の追加だけができます。既存のエンド ユーザまたは既存の電話機を入力することはできません。

アプリケーション プロファイル

新しいアプリケーション ユーザを追加した後、Application User Configuration ウィンドウの CAPF Information ペインで、そのアプリケーション ユーザに関連付ける CAPF プロファイルを設定できます。アプリケーション ユーザ CAPF プロファイルの詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』で「アプリケーション ユーザ CAPF プロファイルの設定」の項を参照してください。

新しいエンド ユーザを追加した後、End User Configuration ウィンドウの Extension Mobility ペインおよび CAPF Information ペインのオプションを使用して、そのエンド ユーザのアプリケーション プロファイルを設定できます。そのようなプロファイルを使用することで、各エンド ユーザは Cisco CallManager エクステンション モビリティの個別設定ができ、エンド ユーザ CAPF プロファイルを更新できます。エンド ユーザ CAPF プロファイルの詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザ CAPF プロファイルの設定」の項を参照してください。

アプリケーション ユーザのアプリケーション プロファイルの設定方法については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「アプリケーション ユーザのアプリケーション プロファイルの設定」の項を参照してください。エンド ユーザのアプリケーション プロファイルの設定方法については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザのユーザ関連情報の設定」の項を参照してください。

デバイスの関連付け

デバイスをアプリケーション ユーザまたはエンド ユーザに関連付けると、そのユーザは指定されたデバイスを制御できるようになります。アプリケーション ユーザとエンド ユーザは、電話機など一部のデバイスを制御できます。エンド ユーザとして指定されたアプリケーションは、CTI ポートなど、他のデバイスを制御します。アプリケーション ユーザまたはエンド ユーザが電話機の制御権を持つ場合、その電話機の特定の設定（たとえば、短縮ダイヤルや自動転送）をコントロールできます。デバイスとユーザの関連付けの詳細については、次のトピックを参照してください。

- [アプリケーション ユーザのデバイスの関連付け \(P.21-4\)](#)
- [エンド ユーザのデバイスの関連付け \(P.21-5\)](#)

アプリケーション ユーザのデバイスの関連付け

デバイスを既存のアプリケーション ユーザに関連付けるには、Application User Configuration ウィンドウの Device Information 部分を使用します。Available Devices ペインに、アプリケーション ユーザへの関連付けに使用できるデバイスのリストが表示されます。Available Devices ペインでは、デバイスがデバイス名順に表示されます。アプリケーション ユーザに関連付ける追加デバイスを検索するには、**Find more Phones**、**Find more Route Points**、**Find more Pilot Points** の各ボタンを使用します。それぞれのボタンを押すとポップアップウィンドウが開き、そこにデバイスの名前、説明、またはその他のパラメータの全部または一部に基づいた検索条件を入力することにより、デバイスのリストを限定できます。使用可能なデバイスのリストを特定の選択項目に限定するには、次の方法で、検索する条件を入力してください。

- デバイスの名前、説明、電話番号など、検索パラメータを選択します。
- begins with などの比較演算子を選択します。
- 検索テキストを入力します。

たとえば、「5」で始まるすべての内線番号をリストするには、Directory Number begins with を選択した後、テキストボックスに 5 と入力します。

デバイスを表示するための検索条件を指定すると、その条件と一致する使用可能なすべてのデバイスが Search Results に表示されます。ウィンドウの下部にあるボタンを使用すると、リスト内を移動できます。

そのデバイスの隣にあるチェックボックスをオンにすると、そのアプリケーション ユーザに 1 つ以上のデバイスを関連付けることができます。1 つのデバイスに複数の内線番号が関連付けられている場合、各回線の内線番号がリストに表示されます。1 つの回線の内線番号を選択するだけで、そのデバイスに関連付けられているすべての回線が選択されます。

デバイスをアプリケーション ユーザに割り当てる方法の詳細については、『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「アプリケーション ユーザとデバイスとの関連付け」を参照してください。

エンド ユーザのデバイスの関連付け

デバイスを既存のエンド ユーザに関連付けるには、End User Configuration ウィンドウの Device Associations 部分を使用します。Controlled Devices ペインに、既にエンド ユーザに関連付けられているデバイスのリストが表示されます。Controlled Devices ペインでは、デバイスがデバイス名順に示されます。エンド ユーザに関連付ける追加デバイスを検索するには、**Device Association** ボタンを使用します。このボタンを押すと User Device Association ウィンドウが開き、そこにデバイスの名前または説明の全部または一部に基づいた検索条件を入力することにより、デバイスのリストを限定できます。使用可能なデバイスのリストを特定の選択項目に限定するには、次の方法で、検索する条件を入力してください。

- デバイスの名前や説明など、検索パラメータを選択します。
- begins with などの比較演算子を選択します。
- 検索テキストを入力します。

デバイスを表示するための検索条件を指定すると、その条件と一致する使用可能なすべてのデバイスが User Device Association ウィンドウの Device association for (this end user) 部分に表示されます。ウィンドウの下部にあるボタンを使用すると、リスト内を移動できます。

そのデバイスの隣にあるチェックボックスをオンにすると、そのエンド ユーザに 1 つ以上のデバイスに関連付けることができます。1 つのデバイスに複数の内線番号が関連付けられている場合、各回線の内線番号がリストに表示されます。1 つの回線の内線番号を選択するだけで、そのデバイスに関連付けられているすべての回線が選択されます。

デバイスをエンド ユーザに関連付ける詳しい手順については、『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「アプリケーション ユーザとデバイスとの関連付け」を参照してください。

Cisco CallManager エクステンション モビリティ プロファイル

Cisco IP Phone を一時的にユーザの電話機として設定するには、Cisco CallManager エクステンション モビリティを使用します。ユーザがある電話機にログインすると、ユーザのエクステンション モビリティ プロファイル(回線番号や短縮ダイヤル番号など)がその電話機に常駐します。この機能は、電話機がユーザに恒常的に割り当てられていない環境で主に使用されます。

ユーザ デバイス プロファイルおよびデバイス プロファイル デフォルトは、Cisco CallManager エクステンション モビリティ機能をサポートしています。ユーザ デバイス プロファイルには、次の情報があります。

- デバイス プロファイル情報：デバイス タイプ、ユーザ デバイス プロファイル名、説明、ユーザ 保留オーディオ ソース、およびユーザ ロケール
- 電話ボタン情報：デバイス タイプに対応する電話ボタン テンプレート
- ソフトキー テンプレート情報：使用可能なソフトキー テンプレートのリスト
- 拡張モジュール情報：Cisco IP Phone 追加モジュール (Cisco モデル 7914 拡張モジュールなど)
- Multilevel Precedence and Preemption (MLPP) 情報：MLPP ドメイン、通知、および優先処理の設定
- ログアウト デフォルト プロファイル情報：ログイン ユーザ ID

ユーザの認証は、認証方式で行われます。ワークフロー エンジン は、HTTP post 要求を介して XML スtring をログイン サービスに送信します。String は次の項目で構成されます。

- ログイン アプリケーションのユーザ名とパスワード
- ユーザがプロファイルを常駐させる先のデバイスの MAC アドレスに基づいたデバイス名

ユーザのデバイスに、ダイアログ プロンプトが表示されます。

Cisco CallManager エクステンション モビリティの詳細については、『*Cisco CallManager 機能および サービス ガイド*』の「Cisco CallManager エクステンション モビリティ」を参照してください。

Cisco IP SoftPhone プロファイル

デバイス (回線) を Cisco IP SoftPhone としてユーザに関連付けることができます。この機能により、ユーザはデスクトップ PC を使用して電話をかけたたり受けたりすることができ、また IP Phone を制御できます。

Cisco IP SoftPhone の詳細については、『*Cisco IP SoftPhone アドミニストレータ ガイド*』を参照してください。

アプリケーション ユーザとエンド ユーザの設定チェックリストの管理

表 21-1 は、アプリケーション ユーザとエンド ユーザの情報を管理するための、一般的な手順とガイドラインを示しています。

表 21-1 アプリケーション ユーザとエンド ユーザの設定チェックリスト

設定ステップ		関連した手順と項目
ステップ 1	アプリケーション ユーザを検索します。	『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「アプリケーション ユーザの検索」
ステップ 2	必要に応じて、アプリケーション ユーザを追加します。	『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「アプリケーション ユーザの追加」
ステップ 3	アプリケーション ユーザのアプリケーション プロファイルを設定します。	アプリケーション プロファイル (P.21-3)
ステップ 4	エンド ユーザを検索します。	『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザの検索」
ステップ 5	必要に応じて、エンド ユーザを追加します。	『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザの追加」
ステップ 6	エンド ユーザのアプリケーション プロファイルを設定します。	『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザのユーザ関連情報の設定」

参考情報

関連項目

- 『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「アプリケーション ユーザの設定」
- 『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「エンド ユーザの設定」
- 『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「User/Phone Add の設定」
- 『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「Cisco IP Phone の設定」
- 『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「LDAP システムの設定」
- 『Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド』の「Cisco CallManager エクステンション モビリティ」

参考資料

- Cisco IP SoftPhone アドミニストレータ ガイド
- Cisco IP SoftPhone ユーザ ガイド
- Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド
- Cisco IP Phone のユーザ資料とリリース ノート (全モデル)

